

2012年産米の収穫予想(7月31日現在)

【作柄(水稻)】◆全国作況102の「やや良」

本社では、各都道府県別の7月末までの気象データを、作況推計プログラムに投入して作況を予想しました(8月以降、収穫期まで天候が平年並みに推移した場合の予測値で、天候経過により変動する余地があります)。

2012年産(平成24年産)の水稻は、田植え後の5月中旬や6月下旬・7月中旬に低温の時期があり、生育が抑制されたものの、7月下旬からおおむね天候に恵まれ回復している。梅雨前線や台風4号の影響で6月に西日本太平洋側では降雨や日照不足、九州北部では7月に豪雨があり、生育停滞や被害も一部でみられているが、全国的な生育はおおむね順調に推移しています。全国の作況指数は102の「やや良」になることが予想されます。地帯別の作況指数は、北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿が102～105の「やや良」、中国、四国が99～101の「平年並み」、九州、沖縄が97～98の「やや不良」と見込まれます。

都道府県別にみると、作況指数102～105の「やや良」は北海道、青森、宮城、秋田、茨城、新潟、滋賀など27道府県、99～101の「平年並み」は千葉、岡山、山口など13都府県、97～98の「やや不良」は福岡、佐賀、熊本、沖縄など7県がそれぞれ見込まれます。

【作付面積】◆水稻推計153万ha(主食用等)

本年産米における主食用等の生産目標数量は793万トン(作付面積換算149万9千ha)が計画されています。戸別所得補償制度導入以降の生産調整達成状況、原発事故に伴う作付制限、東日本大震災(地震・津波被害)の復旧状況等を踏まえ、本社としては主食用等の水稻作付153万ha、陸稲作付約2千haの合計153万2千haと推計しました。政府備蓄米、加工用米、新規需要米など生産調整の対象となる作付分は収穫予想から除外していますが、その動向により主食用米等の作付面積は変動する可能性があります。

【収穫量】◆主食用等827万トン、計画比およそ34万トン増

作況・作付予測に基づく本年産水稻の7月31日現在における主食用等の予想収穫量は、全国平均で10a当たり540kg、収穫量はおよそ826万トンとなります。陸稲試算収穫量を合わせた本年産米全体の収穫予想はおよそ827万トンとなり、前年産実績比およそ13万トン増、生産計画比およそ34万トン増一の見通しです。

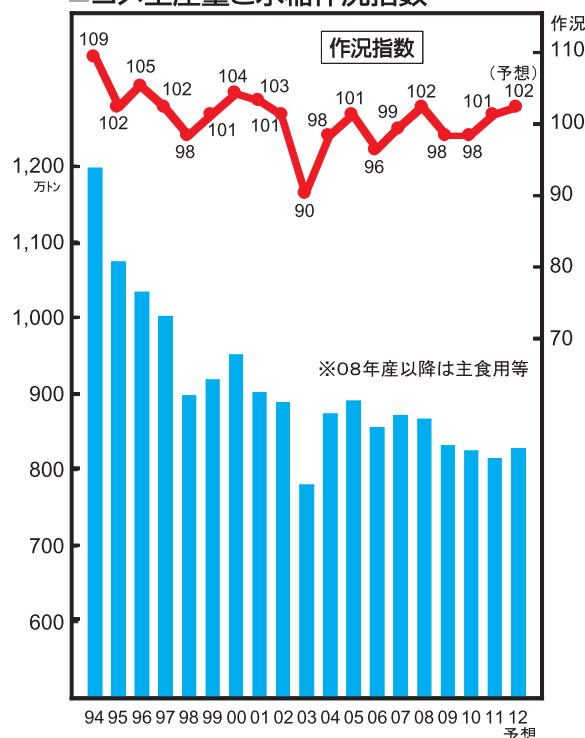
24/25年(平成24年7月から25年6月)における主食用米等の供給量は、24年6月末の在庫182万トン(農水省・速報値)、備蓄米代替供給量4万トンと、上記の予想収穫量を加えておよそ1,013万トンが見込まれます。農水省が基本指針で策定した需要量見通し798万トンを差し引くと、25年6月末の在庫は215万トンが見込まれ、「やや過剰」が予想されます。

[表1] 全国の収穫予測(主食用等)

			2012年産	前年差	前年比
合計	作付面積	ha	1,532,000	4,000	100.2%
	収穫予想	t	8,269,000	131,000	101.6%
水稻	作付面積	ha	1,530,000	4,000	100.3%
	10a収量	kg	540	7	101.3%
	収穫予想	t	8,264,000	131,000	101.6%
	作況指数		102	1	101.0%
陸稲	作付面積	ha	2,130	▲ 240	89.9%
	10a収量	kg	250	30	113.6%
	収穫予想	t	5,330	110	102.1%

[注]加工用米、新規需要米は除く。陸稲の作柄は平年並みとして試算。ラウンドのため計が合わない場合がある。

■ コメ生産量と水稻作況指数

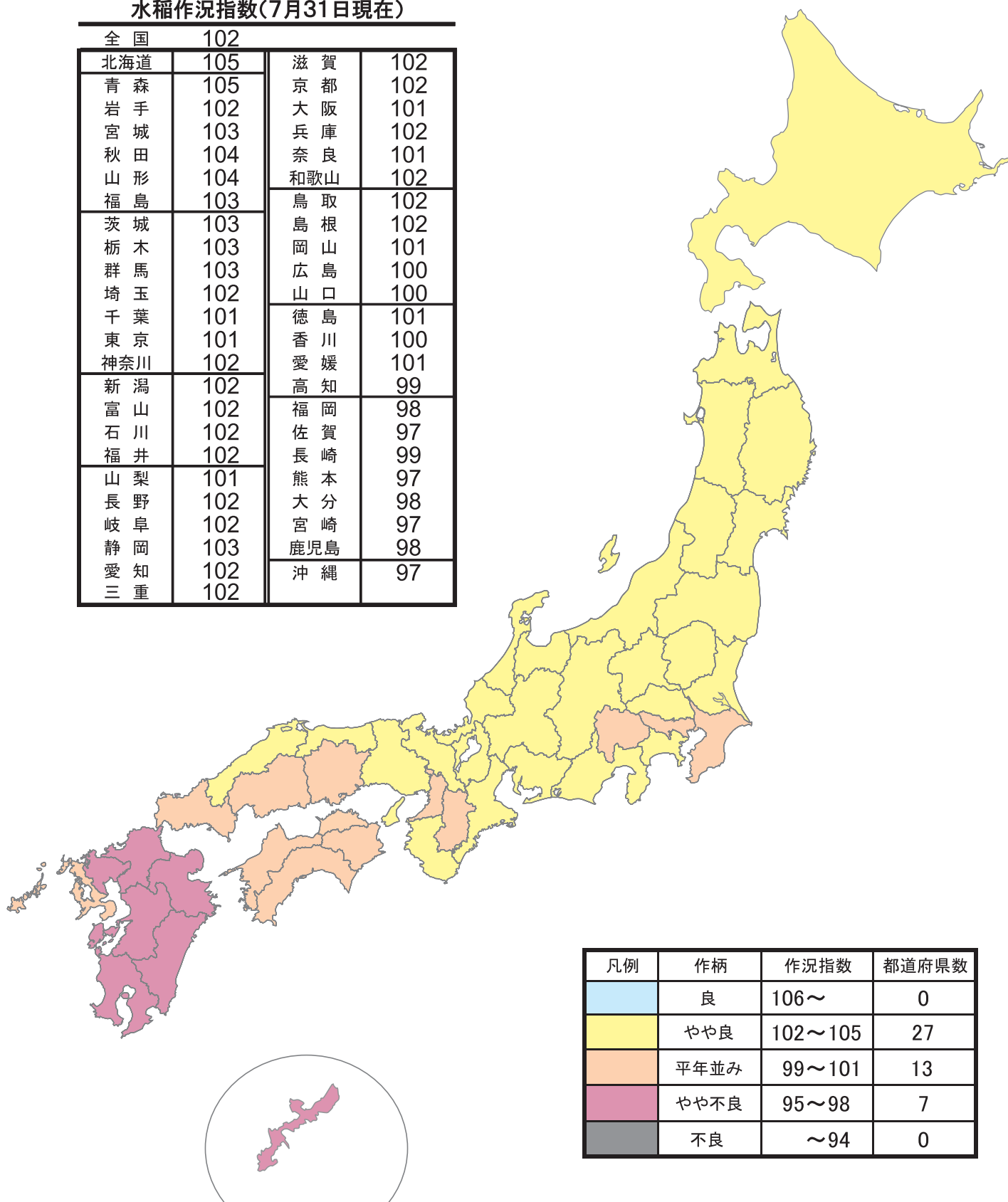


2012年産水稻の都道府県別作柄

米穀データバンク予測

水稻作況指数(7月31日現在)

全 国	102		
北海道	105	滋 賀	102
青 森	105	京 都	102
岩 手	102	大 阪	101
宮 城	103	兵 庫	102
秋 田	104	奈 良	101
山 形	104	和歌山	102
福 島	103	鳥 取	102
茨 城	103	島 根	102
栃 木	103	岡 山	101
群 馬	103	広 島	100
埼 玉	102	山 口	100
千 葉	101	徳 島	101
東 京	101	香 川	100
神奈川	102	愛 媛	101
新 潟	102	高 知	99
富 山	102	福 岡	98
石 川	102	佐 賀	97
福 井	102	長 崎	99
山 梨	101	熊 本	97
長 野	102	大 分	98
岐 阜	102	宮 崎	97
静 岡	103	鹿 児 島	98
愛 知	102	沖 縄	97
三 重	102		



凡例	作柄	作況指数	都道府県数
■	良	106～	0
■	やや良	102～105	27
■	平年並み	99～101	13
■	やや不良	95～98	7
■	不良	～94	0

[表2]2012年産水稻(主食用等)の収穫予想(7月31日現在)

(単位:面積ha、数量t)

	作付面積	10a収量	作況指数	予想収穫量	前年差
全 国	1,530,000	540	102	8,264,000	131,000
北海道	109,100	562	105	612,900	▲ 200
青 森	44,900	611	105	274,300	2,200
岩 手	52,400	544	102	285,100	100
宮 城	70,400	546	103	384,300	22,700
秋 田	79,900	596	104	476,300	25,100
山 形	63,600	618	104	392,800	18,800
福 島	67,100	553	103	371,100	19,200
茨 城	75,000	538	103	403,200	14,500
栃 木	61,000	556	103	339,100	3,200
群 馬	16,800	509	103	85,600	1,400
埼 玉	34,400	500	102	171,700	2,400
千 葉	59,700	538	101	321,200	2,500
東 京	160	415	101	660	▲ 40
神奈川	3,200	503	102	16,100	▲ 300
新 潟	108,200	550	102	595,000	13,400
富 山	36,600	548	102	200,600	▲ 500
石 川	25,400	529	102	134,700	1,600
福 井	25,500	527	102	134,600	700
山 梨	5,240	552	101	28,900	200
長 野	34,000	635	102	215,900	12,400
岐 阜	24,400	498	102	121,500	2,700
静 岡	17,000	537	103	91,400	▲ 1,300
愛 知	29,700	517	102	153,400	400
三 重	29,600	510	102	150,900	5,000
滋 賀	32,400	528	102	171,200	6,500
京 都	15,500	521	102	80,700	2,500
大 阪	5,600	500	101	28,000	▲ 800
兵 庫	37,300	514	102	191,800	6,100
奈 良	9,200	518	101	47,700	▲ 400
和歌山	7,500	505	102	37,600	300
鳥 取	14,000	524	102	73,300	2,500
島 根	18,700	519	102	97,300	700
岡 山	32,300	531	101	171,700	▲ 2,600
広 島	25,600	523	100	134,000	600
山 口	22,500	504	100	113,300	▲ 2,100
徳 島	13,000	479	101	62,100	1,000
香 川	14,300	499	100	71,500	1,500
愛 媛	15,200	503	101	76,200	▲ 600
高 知	12,500	455	99	57,100	▲ 2,100
福 岡	37,900	489	98	185,500	▲ 6,100
佐 賀	26,300	511	97	134,200	▲ 6,000
長 崎	13,700	473	99	64,900	▲ 1,700
熊 本	37,000	500	97	184,900	▲ 8,700
大 分	23,400	493	98	115,200	▲ 1,600
宮 崎	18,900	482	97	91,200	▲ 700
鹿児島	23,400	473	98	110,700	▲ 4,000
沖 縄	910	300	97	2,730	190

[注]面積は本社推定。加工用米、新規需要米は含まず。

(参考)

米穀データバンクの作況予測の推移

年産	本社予測7/31	農水省・初回	農水省・最終
5	93	(8/15) 95	74
6	108	(8/15) 105	109
7	100	(8/15) 100	102
8	100	(8/15) 101	105
9	103	(8/15) 102	102
10	97	(8/15) 99	98
11	103	(8/15) 103	101
12	103	(9/1) 103	104
13	102	(9/15) 103	103
14	102	(9/15) 101	101
15	94	(9/15) 92	90
16	103	(9/10) 101	98
17	100	(9/15) 102	101
18	96	(9/15) 97	96
19	99	(9/15) 99	99
20	102	(9/15) 102	102
21	96	(9/15) 98	98
22	102	(9/15) 99	98
23	101	(9/15) 101	101

[注] 本社予測は、5年産は早場13道県で8月10日現在。6年産以降は全国を対象としています。一方、農水省は平成12年産以降、全国の作柄概況は8/15は文字情報に変更し、9/15現在からの公表になっています。12年産は作期が早まり特例措置として9/1現在の数字が公表されたほか、16年産は9/10現在に変更されています。